

NEWS & TOPICS

新たな試み、イベント情報など新着トピックスを発信します！

製造エリア動線の効率化と品質部門の業務の向上を図るため 大阪技術センターの新設と大阪工場のレイアウト変更を実施しました

大阪技術センター新設について

大阪品質管理部 中西が大阪技術センター(以下技術センター)について紹介します。

技術センターは大阪工場の近隣にあり、4階建ての建屋で、3階、4階を品質管理部、分析部で構成されています。4階の分析室、事務スペース、品管実験エリアはこれまでの大阪工場に比べ1.3倍となりました。プラッても新設頂き、課員は「製造に起因した不合格ロットの市場への流出0件」を死守すべく分析業務、商品設計業務、原料・資材の受入検査、海外輸入品、外部委託品の受入



検査、最終製品検査を行っております。3階はサンプル保管室として使用しております。これまで大阪工場、大阪工場第2支社で5ヶ所に点在していたサンプル、及び保管必要な書類を1フロアに集約することが出来ました。大阪工場に残した検査エリアもあります。バルク検査室と微生物検査室をリフォームして工場4階に製造室と隣接させました。製造員と打ち合わせがこれまで以上に容易になりました。

微生物検査室はこれまで、開発処方のチャレンジテストと生産品の生菌検査を同じ設備で重なることの無いよう、時間を制約して行っていました。しかし、この度の拡張により設備を追加することで、それぞれ同時に試験をすることが可能になり、業務効率のUPに繋がりました。

この技術センターにて、コスメタリーの匠としてお客様だけの品質をつくり続けていきます。



4階:分析室 (大阪工場 品質管理部:中西 和久)

大阪工場原料倉庫等の拡張によるレイアウト変更

大阪工場の福増が大阪工場4階のレイアウト変更について紹介します。品質管理部、分析部の大阪技術センターへの移動に伴い、大阪工場4階部分の業務への有効利用としてのレイアウト変更を行いましたので報告いたします。

まず品質管理部・分析部の事務所があった場所に生産部の事務所を横移動させました。同時に、原料庫及び高頻度使用の機械置場が手狭になっていたため、元の生産部の事務所スペースとショールームのあった場所に、隣接していた原

料庫を拡張させると共に一部を機械置場にしました。この結果、従来は容量の大きい場所を取る原料はスペースが確保できなくなったため、離れた別の場所から原料を運び出す必要がありましたが、拡張したことで原料保管番号通りの棚から原料の出し入れができ、棚間を台車が通れるようになったことも併せて作業性が大幅に改善され、原料秤量に関わる時間の短縮に繋がりました。更に、高頻度使用の機械置場が拡張されたことから機械



4階:ショールーム (大阪工場:福増 章夫)

の出し入れの時間が短縮され、充填・包装の有効作業スペースも広がり作業効率と安全性の高まりが期待できます。隣接の品質管理部のバルク・微生物検査室はバルク検査室としてバルク検査のみを行い、チャレンジテスト及び一般生菌検査は5階旧休憩室へ移動させ微生物検査室としました。更に、分析部実験スペースだった場所を二分させ、ショールームと新たに大会議室としました。尚、E会議室はそのまま残し応接室としています。レイアウト変更により、業務効率もよくなるのが期待できます。



生産部の事務所 事務所から見た原料保管場所 原料保管棚

コスモファーム通信

不定期でお届けします!!

コスモファーム管理人です。秋を迎え農園は今このような状況です。収穫が終わってさみしいので植えておいたマリーゴールドが頭張って咲いていますが、ちょっと荒れてきました。草取りやらねば...



さて今年収穫できたのはレモンバーム、セロリとローズマリー。他にも空心菜やパプリカなどを植えていたのですが残念ながら枯れてしまいました。また来年チャレンジです。

採れた素材は1週間ほど天日干しした後、このように漬けてエキスを抽出し、最終的にミクロのフィルターを通して不純物を取り除いてから商品に配合されます。

現在提供できるエキスはこちらの通り

- コスモファーム エキス一覧
- ローズマリー・レモンバーム(メリッサ)・セロリ
 - ホワイトベリー・アップルミント・ダイズ・シソ
 - バジル・オクラ・ペパーミント・カモミール
 - パセリ・ラベンダー・アーティチョーク・トウガラシ

ちょっと変わったものも揃えております。ぜひとも多くの商品に使って頂きたいと思っております。(関東研究部:村上 幸晴)

セントラルオフィス 経理部編

経理部ってどんなところ?

セントラルオフィス経理部の飯坂(ゲンキン)です。経理部は会社におけるお金の流れを管理する仕事です。経理は経営管理とも言われるように、会社の血液である資金の流れをコントロールし、収益状態や費用の発生状況などから会社経営の方向のアドバイスや提案等していく、経営に直結した役割を担っているのも「経理」という仕事です。人間は血液が心臓にうまく流れることによって、元気に生きていきます。会社も同じで企業の血液である資金を正しい方法で管理していくことによって、会社がうまく回ります。また、会社の経営状況、成績等すべて数値化で表すのも経理の仕事です。具体的には、小口精算、預金管理、売上・入金確認、経費精算、月次決算、年次決算などを手がけることになります。週単位、月単位で費用と収益のバランスを把握し、

バランスが崩れた場合は分析を行ない、関係部門に改善提案することもあります。現在、経理部メンバーは6人です。日本人3人、中国人2人、ベトナム人1人です。それぞれが違う役割で、日本国内外6社の経理業務を担っています。国内は経理業務以外に財務業務として、資金繰りや金融機関の折衝等も行ってまいります。



外国人のメンバーは日本の経理業務を担当しながら、海外現地の経理スタッフと話しあって、日本側で必要な情報、データを依頼し、それに対しての質問などのやり取りをして、資料等を作成します。日本本社が海外子会社の管理をするアシスタントの役割になります。

TOPICS

不定期で経理知識に関する勉強会を開催しています。

前回は「決算書の読み方」について野口さんが勉強会を開催しました。みなさんが経理知識について、知っておきたいこと、興味を持ったことがございましたら、是非、テーマについてのご提案をお願い致します。また、それ以外でも経理に関する質問があれば、いつでも気軽に聞いてください。(セントラルオフィス経理部:飯坂)

第36期半期経営会議を開催しました

経理部の野口です。10月16日(金)に半期経営会議にて山添社長より方針発表がありました。まず、第36期上半期の振り返りとして新型コロナウイルス感染症によるインバウンド需要の減少など不透明感が残るものの、当社はコロナ禍において消毒剤の需要拡大により伸長しました。下半期も継続した推移を見込んでおります。また、国内においては高度化・業務効率向上のため、関東第二工場稼働、大阪技術センター新設、大阪工場レイアウト変更を実行しました。



海外においては中国をはじめとするアジアにおけるメイド・イン・ジャパン商品の需要増が続いていること。また、日本における雇用確保は今後さらに厳しくなってくる状況が予想されているため、中長期的に海外における生産体制強化を実行してまいります。新型コロナウイルス感染症の影響で、今後不透明な状況が見込まれますが、100年企業を目指すべく更なる設備投資と人材投資を進めて参ります。第36期半期経営会議資料はこちらに掲載されています。社員の皆さんはぜひご覧ください。J:\3_KEIJI\KAIGA\36期\経営会議

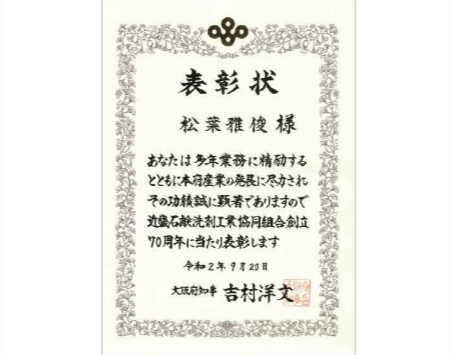


(セントラルオフィス経理部:野口 浩二)

大阪府商工関係者表彰

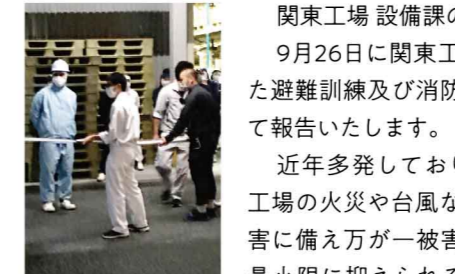
大阪府商工業に対する功労者として、以下の方々表彰されました。近畿石鹸洗剤工業協同組合の創立70周年に当たる年でもあり、永年にわたり職務に忠実に姿勢が認められ表彰されました。

- おめでとうございます。
- 表彰された方
松葉 雅俊さん
古賀 剛さん・田島 義永さん



関東工場消防訓練

避難訓練・消防訓練を実施しました!!



関東工場 設備課の森田です。9月26日に関東工場で行った避難訓練及び消防訓練について報告いたします。近年多発しております、化学工場の火災や台風などの天災被害に備え万が一被害があっても最小限に抑えられるようにと避難訓練と消防訓練を実施いたしました。避難訓練は関東工場全員約100名で行い、2分20秒で避難することができました。消防訓練は、長谷部防災隊に協力していただき、消火器訓練を新入社員メインに行い、また消火栓からの放水訓練も実施、無事に終了することができました。これからも、安全第一に考え行動できるよう、社員一同取り組んでまいります。(関東工場 設備課:森田 高文)

インフルエンザ予防接種の実施

11月は朝夕と日中の気温差がある季節の変わり目。これからインフルエンザ流行の季節がやってきます。コロナ禍での感染対策でインフルエンザの罹患率が下がっているとは言え、油断はできません。インフルエンザなのか、コロナ感染なのか分からない症状が出ることも多くあるのではないかと思います。当社でも全社員を対象、希望者にインフルエンザ予防接種を実施しました。インフルエンザ感染予防のため、咳エチケット、手指衛生等に加え、「3つの密(密閉・密集・密着)」を避けるための手引き!

3つの密を避けるための手引き!

- 新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、咳エチケット、手指衛生等に加え、「3つの密(密閉・密集・密着)」を避けてください。
- 3つの密が重ならない場合でも、リスクを低減するため、できる限り「ゼロ密」を目指しましょう。
- 屋外でも、密集・密接には、要注意。人混みに近づいたり、大きな声で話しかけることなどは避けましょう。

0120-565653

https://www.kantei.go.jp/content/000062771.pdf (出典:首相官邸HPより)